

CSV出力仕様 Ver.3.5

エネルギー消費性能計算プログラム(非住宅版) 標準入力法

目次

1. 概要	1
2. 基本構造	2
3. 空調	3
3.1. 概要セクション	3
3.2. 一次エネルギーセクション	3
3.3. 二次エネルギーセクション	4
3.4. 空調負荷セクション	5
3.5. 室負荷セクション	6
3.6. 空調機群セクション	6
3.7. 全熱交換器セクション	7
3.8. 二次ポンプ群セクション	7
3.9. 熱源群セクション	8
3.10. 非主要室セクション	10
3.11. 警告セクション	11
4. 換気	12
4.1. 概要セクション	12
4.2. 詳細セクション	12
4.3. 非主要室セクション	13
4.4. 警告セクション	14
5. 照明	15
5.1. 概要セクション	15
5.2. 詳細セクション	15
5.3. 非主要室セクション	16
5.4. 警告セクション	17
6. 給湯	18
6.1. 概要セクション	18
6.2. 室詳細セクション	18
6.3. 機器詳細セクション	19
6.4. 非主要室セクション	19
6.5. 警告セクション	20
7. 昇降機	21
7.1. 概要セクション	21
7.2. 詳細セクション	21
7.3. 警告セクション	22
8. 太陽光発電設備	23
8.1. 概要セクション	23
8.2. 太陽光発電システムセクション	23
8.3. 警告セクション	24

9. コージェネレーション設備	25
9.1. 概要セクション	25
9.2. 詳細セクション	25
9.2.1. 入力値セクション	25
9.2.2. 日別計算結果セクション	26
9.3. 警告セクション	28
10. PAL*	29
10.1. 概要セクション	29
10.2. 基準値計算過程セクション	29
10.3. 設計値計算過程セクション	29
11. 詳細表示	31
11.1. 一次エネルギーセクション	31
11.2. 二次エネルギーセクション	32

Chapter 1. 概要

この仕様書は、エネルギー消費性能計算プログラム(非住宅版) 標準入力法で出力される計算結果CSVの出力形式について記述したものです。各章では、設備ごとのCSVの出力形式を記述しています。計算するプログラムのバージョンに合わせた仕様書を参照して下さい。過去バージョンからの変更点は以下の通りです。

表 1. 変更内容

変更バージョン	変更内容
Ver.3.3	<ul style="list-style-type: none">「建物用途」を「室用途(大分類)」に、「室用途」を「室用途(小分類)」へ変更しました。出力ヘッダに影響があります。(空調-室負荷セクション,換気-詳細セクション,照明-詳細セクション,給湯-室詳細セクション,昇降機-詳細セクション,PAL*-基準値計算過程セクション,全ての非主要室セクション)【換気】換気代替空調機に属する送風機の場合、制御係数Fが出力されない旨を明記しました。
Ver.3.4	変更なし
Ver.3.5	【空調】全熱交換器セクションを新たに追加しました。

Chapter 2. 基本構造

CSVは設備ごとにあり、それぞれいくつかのセクションから構成される。セクションを構成する要素は以下の通りである。

- タイトル行
- ヘッダ行
- データ行

各セクションの一行目は、セクション名が書かれる。この行には、セクション名以外の情報は含まれない。二行目以降は、ヘッダ行である。ヘッダ行には各列の列名が書かれる。ヘッダ行は、1行もしくは2行である。ヘッダ行の次の行からは、データ行である。データ行は計算条件や計算結果の数値および文字列が書かれる。データ行の1列目はヘッダとなる場合もある。セクションとセクションの間には、空の行が1行入る。

Chapter 3. 空調

空調のCSVは、表 2のセクションから構成される。

表 2. 空調のセクション

セクション名	内容
概要	空調設備全体の設計一次エネルギー消費量、基準一次エネルギー消費量、BEI等
一次エネルギー	機器ごと、燃料種別ごとの一次エネルギー消費量
二次エネルギー	機器ごと、燃料種別ごとの二次エネルギー消費量
空調負荷	負荷、全負荷相当運転時間
空負荷	
空調機群	
全熱交換器	全熱交換器の計算結果
二次ポンプ群	二次ポンプ群の計算結果
熱源群	熱源群の計算結果
非主要室	非主要室の計算結果
警告	計算実行時の警告

3.1. 概要セクション

概要セクションは、空調設備全体の計算結果であり、タイトル行1行、ヘッダ行1行、データ行1行から構成される。データ行の列の構成を表 3に示す。

表 3. 概要セクション データ行の列構成

列	内容
1	設計一次エネルギー消費量 [MJ/年]
2	空調対象面積あたりの設計一次エネルギー消費量 [MJ/m2年]
3	基準一次エネルギー消費量 [MJ/年]
4	空調対象面積あたりの基準一次エネルギー消費量 [MJ/m2年]
5	空調対象面積 [m2]
6	BEI/AC

3.2. 一次エネルギーセクション

一次エネルギーセクションは、燃料種別ごとおよび機器ごとの一次エネルギー消費量を表している。一次エネルギーセクションは、タイトル行1行、ヘッダ行1行、データ行10行から構成される。データ行の列の構成を表 4に示す。

表 4. 一次エネルギーセクション データ行の列構成

列	内容
1	ヘッダ列
2	一次エネルギー消費量(電力) [MJ/年]
3	一次エネルギー消費量(都市ガス) [MJ/年]
4	一次エネルギー消費量(重油) [MJ/年]
5	一次エネルギー消費量(灯油) [MJ/年]
6	一次エネルギー消費量(液化石油ガス) [MJ/年]
7	一次エネルギー消費量(他人から供給された熱 蒸気) [MJ/年]
8	一次エネルギー消費量(他人から供給された熱 温水) [MJ/年]
9	一次エネルギー消費量(他人から供給された熱 冷水) [MJ/年]
10	合計一次エネルギー消費量 [MJ/年]

各データ行は、機器ごとの一次エネルギー消費量を表している。行と機器の対応を表 5 に示す。

表 5. 一次エネルギーセクション データ行と対応する機器

列	内容
1	全熱交換器
2	空調ファン
3	二次ポンプ
4	熱源主機
5	熱源補機
6	一次ポンプ
7	冷却塔ファン
8	冷却水ポンプ
9	計
10	計(空調対象面積あたり)

3.3. 二次エネルギーセクション

二次エネルギーセクションは、燃料種別ごとおよび機器ごとの二次エネルギー消費量を表している。二次エネルギーセクションは、タイトル行1行、ヘッダ行1行、データ行9行から構成される。データ行の列の構成を表 6 に示す。

表 6. 二次エネルギーセクション データ行の列構成

列	内容
1	ヘッダ列
2	二次エネルギー消費量(電力) [MWh]
3	二次エネルギー消費量(都市ガス) [m3]

列	内容
4	二次エネルギー消費量(重油) [L]
5	二次エネルギー消費量(灯油) [L]
6	二次エネルギー消費量(液化石油ガス) [kg]
7	二次エネルギー消費量(他人から供給された熱 蒸気) [MJ/年]
8	二次エネルギー消費量(他人から供給された熱 温水) [MJ/年]
9	二次エネルギー消費量(他人から供給された熱 冷水) [MJ/年]

各データ行は、機器ごとの二次エネルギー消費量を表している。行と機器の対応を表 7 に示す。

表 7. 二次エネルギーセクション データ行と対応する機器

列	内容
1	全熱交換器
2	空調ファン
3	二次ポンプ
4	熱源主機
5	熱源補機
6	一次ポンプ
7	冷却塔ファン
8	冷却水ポンプ
9	計

3.4. 空調負荷セクション

空調負荷セクションは、空調設備全体の各種負荷を表している。空調負荷セクションは、タイトル行1行、ヘッダ行1行、データ行2行から構成される。データ行は、1行目が冷房負荷、2行目が暖房負荷を表している。データ行の列の構成を表 8 に示す。

表 8. 空調負荷セクション データ行の列構成

列	内容
1	ヘッダ列。冷房か暖房かを表す。
2	空調対象面積あたりの年間空調負荷 [MJ/m ² 年]
3	空調対象面積あたりの未処理負荷 [MJ/m ² 年]
4	空調対象面積あたりの熱源過負荷 [MJ/m ² 年]
5	空調対象面積あたりのピーク負荷 [W/m ²]
6	全負荷相当運転時間 [時間]

3.5. 室負荷セクション

室負荷セクションは、空調ゾーンごとの負荷と基準一次エネルギー消費量を表している。空調負荷セクションは、タイトル行1行、ヘッダ行1行、空調ゾーン1つあたり1行のデータ行から構成される。データ行の列の構成を表 9に示す。

表 9. 室負荷セクション データ行の列構成

列	内容
1	空調ゾーンID
2	階
3	ゾーン名
4	室用途(大分類)
5	室用途(小分類)
6	室面積 [m ²]
7	冷房負荷 [MJ/年]
8	暖房負荷 [MJ/年]
9	基準一次エネルギー消費量 [MJ/年]

3.6. 空調機群セクション

空調機群セクションは、空調機群ごとの計算結果を表している。空調機群セクションは、タイトル行1行、ヘッダ行2行、空調機群1つあたり1行のデータ行から構成される。データ行の列の構成を表 10に示す。

表 10. 空調機群セクション データ行の列構成

列	内容
1	空調機群名称
2	空調機タイプ
3	冷房能力 [kW]
4	暖房能力 [kW]
5	給気ファン消費電力 [kW]
6	還気ファン消費電力 [kW]
7	外気ファン消費電力 [kW]
8	排気ファン消費電力 [kW]
9	接続されている空調ゾーン（室負荷処理、セミコロン区切り）
10	接続されている空調ゾーン（外気負荷処理、セミコロン区切り）
11~22	冷房 出現時間 [h]。負荷率ごと0.1刻み。22列は合計。
23~33	冷房 消費電力 [kW]。負荷率ごと0.1刻み。
34~45	冷房 電力消費量 [MWh]。負荷率ごと0.1刻み。45列は合計。

列	内容
46～57	暖房 出現時間 [h]。負荷率ごと0.1刻み。57列は合計。
58～68	暖房 消費電力 [kW]。負荷率ごと0.1刻み。
69～80	暖房 電力消費量 [MWh]。負荷率ごと0.1刻み。80列は合計。

3.7. 全熱交換器セクション

全熱交換器セクションは、全熱交換器ごとの計算結果を表している。全熱交換器セクションは、タイトル行1行、ヘッダ行1行、全熱交換器1つあたり1行のデータ行から構成される。データ行の列の構成を表 11 に示す。

表 11. 全熱交換器セクション データ行の列構成

列	内容
1	全熱交換器名称
2	全熱交換効率の入力値(試験結果1) [-]。冷房時と暖房時の平均によって算出。
3	全熱交換効率の入力値(試験結果2) [-]。冷房時と暖房時の平均によって算出。
4	全熱交換効率の入力値(試験結果3) [-]。冷房時と暖房時の平均によって算出。
5	補正熱交換効率 [-]

3.8. 二次ポンプ群セクション

二次ポンプ群セクションは、二次ポンプ群ごとの計算結果を表している。二次ポンプ群セクションは、タイトル行1行、ヘッダ行2行、二次ポンプ群1つあたり1行のデータ行から構成される。データ行の列の構成を表 12 に示す。

表 12. 二次ポンプ群セクション データ行の列構成

列	内容
1	二次ポンプ群名称
2	ポンプ台数 [台]
3	定格流量 [m ³ /h台]
4	定格消費電力 [kW/台]
5	流量制御方式
6	台数制御の有無
7	dT=5としたときの能力 [kW]
8	冷房 空調機接続 (セミコロンの区切り)
9～20	冷房 出現時間 [h]。負荷率ごと0.1刻み。20列は合計。
21～31	冷房 ポンプ運転台数 [台]。負荷率ごと0.1刻み。
32～42	冷房 消費電力 [kW]。負荷率ごと0.1刻み。
43～54	冷房 エネルギー消費量 [MWh]。負荷率ごと0.1刻み。54列は合計。

列	内容
55	暖房 空調機接続（セミコロン区切り）
56～67	暖房 出現時間 [h]。負荷率ごと0.1刻み。67列は合計。
68～78	暖房 ポンプ運転台数 [台]。負荷率ごと0.1刻み。
79～89	暖房 消費電力 [kW]。負荷率ごと0.1刻み。
90～101	暖房 エネルギー消費量 [MWh]。負荷率ごと0.1刻み。101列は合計。

3.9. 熱源群セクション

熱源群セクションは、熱源群ごとの計算結果を表している。熱源群セクションは、タイトル行1行、ヘッダ行2行、熱源群1つあたり1行のデータ行から構成される。データ行の列の構成を表 13に示す。ただし、 $T_{C0} \sim T_{C5}$ および $T_{H0} \sim T_{H5}$ は地域区分によって異なり、それぞれの表 14、表 15の通りである。

表 13. 熱源群セクション データ行の列構成

列	内容
1	熱源群名称
2	蓄熱システム
3	台数制御の有無
4	冷房 接続空調機（セミコロン区切り）
5～15	冷房 出現時間 [h]（外気温 T_{C0} 以下）。負荷率ごと0.1刻み。
16～26	冷房 出現時間 [h]（外気温 $T_{C0} \sim T_{C1}$ ）。負荷率ごと0.1刻み。
27～37	冷房 出現時間 [h]（外気温 $T_{C1} \sim T_{C2}$ ）。負荷率ごと0.1刻み。
38～48	冷房 出現時間 [h]（外気温 $T_{C2} \sim T_{C3}$ ）。負荷率ごと0.1刻み。
49～59	冷房 出現時間 [h]（外気温 $T_{C3} \sim T_{C4}$ ）。負荷率ごと0.1刻み。
60～70	冷房 出現時間 [h]（外気温 T_{C4} より高い）。負荷率ごと0.1刻み。
71～81	冷房 運転台数 [台]（外気温 T_{C0} 以下）。負荷率ごと0.1刻み。
82～92	冷房 運転台数 [台]（外気温 $T_{C0} \sim T_{C1}$ ）。負荷率ごと0.1刻み。
93～103	冷房 運転台数 [台]（外気温 $T_{C1} \sim T_{C2}$ ）。負荷率ごと0.1刻み。
104～114	冷房 運転台数 [台]（外気温 $T_{C2} \sim T_{C3}$ ）。負荷率ごと0.1刻み。
115～125	冷房 運転台数 [台]（外気温 $T_{C3} \sim T_{C4}$ ）。負荷率ごと0.1刻み。
126～136	冷房 運転台数 [台]（外気温 T_{C4} より高い）。負荷率ごと0.1刻み。
137～147	冷房 熱部分負荷率 [-]（外気温 T_{C0} 以下）。負荷率ごと0.1刻み。
148～158	冷房 熱部分負荷率 [-]（外気温 $T_{C0} \sim T_{C1}$ ）。負荷率ごと0.1刻み。
159～169	冷房 熱部分負荷率 [-]（外気温 $T_{C1} \sim T_{C2}$ ）。負荷率ごと0.1刻み。
170～180	冷房 熱部分負荷率 [-]（外気温 $T_{C2} \sim T_{C3}$ ）。負荷率ごと0.1刻み。
181～191	冷房 熱部分負荷率 [-]（外気温 $T_{C3} \sim T_{C4}$ ）。負荷率ごと0.1刻み。
192～202	冷房 熱部分負荷率 [-]（外気温 T_{C4} より高い）。負荷率ごと0.1刻み。

列	内容
203～213	冷房 熱源消費エネルギー [一次kW] (外気温 T_{C0} 以下)。負荷率ごと0.1刻み。
214～224	冷房 熱源消費エネルギー [一次kW] (外気温 $T_{C0} \sim T_{C1}$)。負荷率ごと0.1刻み。
225～235	冷房 熱源消費エネルギー [一次kW] (外気温 $T_{C1} \sim T_{C2}$)。負荷率ごと0.1刻み。
236～246	冷房 熱源消費エネルギー [一次kW] (外気温 $T_{C2} \sim T_{C3}$)。負荷率ごと0.1刻み。
247～257	冷房 熱源消費エネルギー [一次kW] (外気温 $T_{C3} \sim T_{C4}$)。負荷率ごと0.1刻み。
258～268	冷房 熱源消費エネルギー [一次kW] (外気温 T_{C4} より高い)。負荷率ごと0.1刻み。
269～280	冷房 熱源一次エネルギー消費量 [MJ]。負荷率ごと0.1刻み。280列は合計。
281～292	冷房 熱源単体補機 電力消費量 [MWh]。負荷率ごと0.1刻み。292列は合計。
293～304	冷房 一次ポンプ 電力消費量 [MWh]。負荷率ごと0.1刻み。304列は合計。
305～316	冷房 冷却塔ファン 電力消費量 [MWh]。負荷率ごと0.1刻み。316列は合計。
317～328	冷房 冷却水ポンプ 電力消費量 [MWh]。負荷率ごと0.1刻み。328列は合計。
329	暖房 接続空調機 (セミコロンの区切り)
330～340	暖房 出現時間 [h] (外気温 T_{H0} 以下)。負荷率ごと0.1刻み。
341～351	暖房 出現時間 [h] (外気温 $T_{H0} \sim T_{H1}$)。負荷率ごと0.1刻み。
352～362	暖房 出現時間 [h] (外気温 $T_{H1} \sim T_{H2}$)。負荷率ごと0.1刻み。
363～373	暖房 出現時間 [h] (外気温 $T_{H2} \sim T_{H3}$)。負荷率ごと0.1刻み。
374～384	暖房 出現時間 [h] (外気温 $T_{H3} \sim T_{H4}$)。負荷率ごと0.1刻み。
385～395	暖房 出現時間 [h] (外気温 T_{H4} より高い)。負荷率ごと0.1刻み。
396～406	暖房 運転台数 [台] (外気温 T_{H0} 以下)。負荷率ごと0.1刻み。
407～417	暖房 運転台数 [台] (外気温 $T_{H0} \sim T_{H1}$)。負荷率ごと0.1刻み。
418～428	暖房 運転台数 [台] (外気温 $T_{H1} \sim T_{H2}$)。負荷率ごと0.1刻み。
429～439	暖房 運転台数 [台] (外気温 $T_{H2} \sim T_{H3}$)。負荷率ごと0.1刻み。
440～450	暖房 運転台数 [台] (外気温 $T_{H3} \sim T_{H4}$)。負荷率ごと0.1刻み。
451～461	暖房 運転台数 [台] (外気温 T_{H4} より高い)。負荷率ごと0.1刻み。
462～472	暖房 熱部分負荷率 [-] (外気温 T_{H0} 以下)。負荷率ごと0.1刻み。
473～483	暖房 熱部分負荷率 [-] (外気温 $T_{H0} \sim T_{H1}$)。負荷率ごと0.1刻み。
484～494	暖房 熱部分負荷率 [-] (外気温 $T_{H1} \sim T_{H2}$)。負荷率ごと0.1刻み。
495～505	暖房 熱部分負荷率 [-] (外気温 $T_{H2} \sim T_{H3}$)。負荷率ごと0.1刻み。
506～516	暖房 熱部分負荷率 [-] (外気温 $T_{H3} \sim T_{H4}$)。負荷率ごと0.1刻み。
517～527	暖房 熱部分負荷率 [-] (外気温 T_{H4} より高い)。負荷率ごと0.1刻み。
528～538	暖房 熱源消費エネルギー [一次kW] (外気温 T_{H0} 以下)。負荷率ごと0.1刻み。
539～549	暖房 熱源消費エネルギー [一次kW] (外気温 $T_{H0} \sim T_{H1}$)。負荷率ごと0.1刻み。
550～560	暖房 熱源消費エネルギー [一次kW] (外気温 $T_{H1} \sim T_{H2}$)。負荷率ごと0.1刻み。

列	内容
561～571	暖房 熱源消費エネルギー [一次kW] (外気温 $T_{H2} \sim T_{H3}$)。負荷率ごと0.1刻み。
572～582	暖房 熱源消費エネルギー [一次kW] (外気温 $T_{H3} \sim T_{H4}$)。負荷率ごと0.1刻み。
583～593	暖房 熱源消費エネルギー [一次kW] (外気温 T_{H4} より高い)。負荷率ごと0.1刻み。
594～605	暖房 熱源一次エネルギー消費量 [MJ]。負荷率ごと0.1刻み。605列は合計。
606～617	暖房 熱源単体補機 電力消費量 [MWh]。負荷率ごと0.1刻み。617列は合計。
618～629	暖房 一次ポンプ 電力消費量 [MWh]。負荷率ごと0.1刻み。629列は合計。
630～641	暖房 冷却塔ファン 電力消費量 [MWh]。負荷率ごと0.1刻み。641列は合計。
642～653	暖房 冷却水ポンプ 電力消費量 [MWh]。負荷率ごと0.1刻み。653列は合計。

表 14. 熱源群セクション 外気温範囲の区切り (冷房)

地域区分	TC0 [°]	TC1 [°]	TC2 [°]	TC3 [°]	TC4 [°]
1,2	5	10	15	20	25
3,4,5,6,7	10	15	20	25	30
8	10	15	20	25	30

表 15. 熱源群セクション 外気温範囲の区切り (暖房)

地域区分	TH0 [°]	TH1 [°]	TH2 [°]	TH3 [°]	TH4 [°]
1,2	-10	-5	0	5	10
3,4,5,6,7	-5	0	5	10	15
8	10	15	20	25	30

3.10. 非主要室セクション

非主要室セクションは、非主要室の一次エネルギー消費量を表している。非主要室セクションは、タイトル行1行、ヘッダ行1行、非主要室である空調ゾーン1つあたり1行のデータ行から構成される。データ行の列の構成を表 16に示す。

表 16. 非主要室セクション データ行の列構成

列	内容
1	階
2	ゾーン名
3	室用途(大分類)
4	室用途(小分類)
5	室面積 [m ²]
6	基準一次エネルギー消費量 [MJ/年]
7	設計一次エネルギー消費量 [MJ/年]

列	内容
8	エネルギー消費率 [%]

3.11. 警告セクション

警告セクションは、計算実行時の警告を表している。警告セクションは、タイトル行1行、ヘッダ行1行、警告1つあたり1行のデータ行から構成される。データ行の列の構成を表 17に示す。

表 17. 警告セクション データ行の列構成

列	内容
1	種別（空調ゾーン／外壁構成／窓仕様／外皮／熱源群／二次ポンプ／空調機／その他）
2	警告コード
3	内容
4	行

Chapter 4. 換気

換気のCSVは、表 18のセクションから構成される。

表 18. 換気のセクション

セクション名	内容
概要	換気設備全体の設計一次エネルギー消費量、基準一次エネルギー消費量、BEI等
詳細	換気対象室ごとおよび接続されている機器ごとの計算結果
非主要室	非主要室の計算結果
警告	計算実行時の警告

4.1. 概要セクション

概要セクションは、換気設備全体の計算結果であり、タイトル行1行、ヘッダ行1行、データ行1行から構成される。データ行の列の構成を表 19に示す。

表 19. 概要セクション データ行の列構成

列	内容
1	設計一次エネルギー消費量 [MJ/年]
2	換気対象面積あたりの設計一次エネルギー消費量 [MJ/m2年]
3	基準一次エネルギー消費量 [MJ/年]
4	換気対象面積あたりの基準一次エネルギー消費量 [MJ/m2年]
5	換気対象面積 [m2]
6	BEI/V

4.2. 詳細セクション

詳細セクションは、換気対象室ごと計算結果および接続されている機器ごとの計算結果を表している。詳細セクションは、タイトル行1行、ヘッダ行2行、室ごとに接続機器数分の行のデータ行から構成される。データ行の列の構成を表 20に示す。ただし、2列目は室か機器かどちらの情報であるかを表しており、室の情報は各室データの1行目にものみ出力される。

表 20. 詳細セクション データ行の列構成

列	分類	内容
1	室の仕様	階
2	室の仕様	室名称
3	室の仕様	室用途(大分類)
4	室の仕様	室用途(小分類)
5	室の仕様	面積 [m2]

列	分類	内容
6	計画換気設備仕様	種類（送風機もしくは空調機）
7	計画換気設備仕様	名称
8	計画換気設備仕様	換気方式（給気／排気／循環／空調）
9	計画換気設備仕様	風量 [m ³ /h]（送風機のみ）
10	計画換気設備仕様	電動機出力 [kW]（送風機のみ）
11	計画換気設備仕様	換気対象室の用途 [kW]（空調機のみ）
12	計画換気設備仕様	必要冷却能力 [kW]（空調機のみ）
13	計画換気設備仕様	熱源効率 [-]（空調機のみ）
14	計画換気設備仕様	ポンプ定格出力 [kW]（空調機のみ）
15	計画換気設備仕様	送風機の種類（空調機のみ、給気／排気／循環／空調）
16	計画換気設備仕様	設計風量 [m ³ /h]（空調機のみ）
17	計画換気設備仕様	電動機出力 [kW]（空調機のみ）
18	計画換気設備仕様	単位面積あたりの消費電力 [W/m ²]
19	計画換気設備仕様	基準設定消費電力 [W/m ²]
20	制御による補正係数	高効率電動機の有無（送風機のみ）
21	制御による補正係数	インバータの有無（送風機のみ）
22	制御による補正係数	送風量制御（送風機のみ）
23	制御による補正係数	補正係数F（送風機のみ）
24	計算条件	年間換気運転時間 [h/年]
25	評価値	設計一次エネルギー消費量 [MJ/年]
26	評価値	基準一次エネルギー消費量 [MJ/年]
27	評価値	エネルギー消費率 [%]

4.3. 非主要室セクション

非主要室セクションは、非主要室の一次エネルギー消費量を表している。非主要室セクションは、タイトル行1行、ヘッダ行1行、非主要室である換気対象室1つあたり1行のデータ行から構成される。データ行の列の構成を表 21に示す。

表 21. 非主要室セクション データ行の列構成

列	内容
1	階
2	室名称
3	室用途(大分類)
4	室用途(小分類)
5	室面積 [m ²]

列	内容
6	基準一次エネルギー消費量 [MJ/年]
7	設計一次エネルギー消費量 [MJ/年]
8	エネルギー消費率 [%]

4.4. 警告セクション

警告セクションは、計算実行時の警告を表している。警告セクションは、タイトル行1行、ヘッダ行1行、警告1つあたり1行のデータ行から構成される。データ行の列の構成を表 22に示す。

表 22. 警告セクション データ行の列構成

列	内容
1	種別（換気対象室／給排気送風機／換気代替空調機／年間平均負荷率／その他）
2	警告コード
3	内容
4	行

Chapter 5. 照明

照明のCSVは、表 23のセクションから構成される。

表 23. 照明のセクション

セクション名	内容
概要	照明設備全体の設計一次エネルギー消費量、基準一次エネルギー消費量、BEI等
詳細	照明対象室ごとおよび接続されている機器ごとの計算結果
非主要室	非主要室の計算結果
警告	計算実行時の警告

5.1. 概要セクション

概要セクションは、換気設備全体の計算結果であり、タイトル行1行、ヘッダ行1行、データ行1行から構成される。データ行の列の構成を表 24に示す。

表 24. 概要セクション データ行の列構成

列	内容
1	設計一次エネルギー消費量 [MJ/年]
2	照明対象面積あたりの設計一次エネルギー消費量 [MJ/m2年]
3	基準一次エネルギー消費量 [MJ/年]
4	照明対象面積あたりの基準一次エネルギー消費量 [MJ/m2年]
5	照明対象面積 [m2]
6	BEI/L

5.2. 詳細セクション

詳細セクションは、換気対象室ごと計算結果および接続されている機器ごとの計算結果を表している。詳細セクションは、タイトル行1行、ヘッダ行2行、室ごとに接続機器数分の行のデータ行から構成される。データ行の列の構成を表 25に示す。ただし、2列目は室か機器かどちらの情報であるかを表しており、室の情報は各室の1行目にのみ出力される。

表 25. 詳細セクション データ行の列構成

列	分類	内容
1	室の仕様	階
2	室の仕様	室名称
3	室の仕様	室用途(大分類)
4	室の仕様	室用途(小分類)
5	室の仕様	面積 [m2]

列	分類	内容
6	室の仕様	天井高 [m]
7	室の仕様	室の間口 [m]
8	室の仕様	室の奥行 [m]
9	室の仕様	室指数 [-]
10	室の仕様	室指数補正係数 [-]
11	計画照明器具仕様	機器名称
12	計画照明器具仕様	消費電力 [W/台]
13	計画照明器具仕様	台数 [台]
14	計画照明器具仕様	単位面積あたりの消費電力 [W/m ²]
15	計画照明器具仕様	基準設定消費電力 [W/m ²]
16	制御による補正係数	在室検知制御
17	制御による補正係数	明るさ検知制御
18	制御による補正係数	タイムスケジュール制御
19	制御による補正係数	初期照度補正制御
20	計算条件	補正係数F
21	評価値	設計一次エネルギー消費量 [MJ/年]
22	評価値	基準一次エネルギー消費量 [MJ/年]
23	評価値	エネルギー消費率 [%]

5.3. 非主要室セクション

非主要室セクションは、非主要室の一次エネルギー消費量を表している。非主要室セクションは、タイトル行1行、ヘッダ行1行、非主要室である照明対象室1つあたり1行のデータ行から構成される。データ行の列の構成を表 26に示す。

表 26. 非主要室セクション データ行の列構成

列	内容
1	階
2	室名称
3	室用途(大分類)
4	室用途(小分類)
5	室面積 [m ²]
6	設計一次エネルギー消費量 [MJ/年]
7	基準一次エネルギー消費量 [MJ/年]
8	エネルギー消費率 [%]

5.4. 警告セクション

警告セクションは、計算実行時の警告を表している。警告セクションは、タイトル行1行、ヘッダ行1行、警告1つあたり1行のデータ行から構成される。データ行の列の構成を表 27に示す。

表 27. 警告セクション データ行の列構成

列	内容
1	種別（照明／その他）
2	警告コード
3	内容
4	行

Chapter 6. 給湯

給湯のCSVは、表 28のセクションから構成される。

表 28. 給湯のセクション

セクション名	内容
概要	給湯設備全体の設計一次エネルギー消費量、基準一次エネルギー消費量、BEI等
室詳細	給湯対象室ごとの計算結果
機器詳細	給湯機器ごとの計算結果
非主要室	非主要室の計算結果
警告	計算実行時の警告

6.1. 概要セクション

概要セクションは、給湯設備全体の計算結果であり、タイトル行1行、ヘッダ行1行、データ行1行から構成される。データ行の列の構成を表 29に示す。

表 29. 概要セクション データ行の列構成

列	内容
1	設計一次エネルギー消費量 [MJ/年]
2	給湯対象面積あたりの設計一次エネルギー消費量 [MJ/m ² 年]
3	基準一次エネルギー消費量 [MJ/年]
4	給湯対象面積あたりの基準一次エネルギー消費量 [MJ/m ² 年]
5	給湯対象面積 [m ²]
6	BEI/HW

6.2. 室詳細セクション

室詳細セクションは、給湯対象室ごとの計算結果を表している。室詳細セクションは、タイトル行1行、ヘッダ行1行、給湯対象室1つあたり1行のデータ行から構成される。データ行の列の構成を表 30に示す。

表 30. 室詳細セクション データ行の列構成

列	内容
1	階
2	室名称
3	室用途(大分類)
4	室用途(小分類)
5	室面積 [m ²]

列	内容
6	節湯器具採否
7	接続機器（セミコロンの区切り）
8	基準一次エネルギー消費量 [MJ/年]

6.3. 機器詳細セクション

機器詳細セクションは、給湯機器ごとの計算結果を表している。機器詳細セクションは、タイトル行1行、ヘッダ行2行、給湯機器1つあたり1行のデータ行から構成される。データ行の列の構成を表 31に示す。

表 31. 機器詳細セクション データ行の列構成

列	分類	内容
1	計画給湯機器使用	給湯機器名称
2	計画給湯機器使用	定格加熱能力 [kW]
3	計画給湯機器使用	熱源効率 [-]
4	計画給湯機器使用	配管保温仕様
5	計画給湯機器使用	接続口径 [mm]
6	計画給湯機器使用	有効集熱面積 [m ²]
7	計画給湯機器使用	集熱面の方位角 [°]
8	計画給湯機器使用	集熱面の傾斜角 [°]
9	負荷	給湯負荷 [MJ/年]
10	負荷	配管熱損失 [MJ/年]
11	評価値	設計一次エネルギー消費量 [MJ/年]
12	評価値	基準一次エネルギー消費量 [MJ/年]
13	評価値	エネルギー消費率 [%]
14	備考	備考

6.4. 非主要室セクション

非主要室セクションは、非主要室の一次エネルギー消費量を表している。非主要室セクションは、タイトル行1行、ヘッダ行1行、非主要室である給湯対象室1つあたり1行のデータ行から構成される。データ行の列の構成を表 32に示す。

表 32. 非主要室セクション データ行の列構成

列	内容
1	階
2	室名称
3	室用途(大分類)

列	内容
4	室用途(小分類)
5	室面積 [m2]
6	設計一次エネルギー消費量 [MJ/年]
7	基準一次エネルギー消費量 [MJ/年]
8	エネルギー消費率 [%]

6.5. 警告セクション

警告セクションは、計算実行時の警告を表している。警告セクションは、タイトル行1行、ヘッダ行1行、警告1つあたり1行のデータ行から構成される。データ行の列の構成を表 33に示す。

表 33. 警告セクション データ行の列構成

列	内容
1	種別（給湯対象室／給湯機器／その他）
2	警告コード
3	内容
4	行

Chapter 7. 昇降機

昇降機のCSVは、表 34のセクションから構成される。

表 34. 昇降機のセクション

セクション名	内容
概要	昇降機設備全体の設計一次エネルギー消費量、基準一次エネルギー消費量、BEI等
詳細	昇降機ごとの計算結果
警告	計算実行時の警告

7.1. 概要セクション

概要セクションは、昇降機設備全体の計算結果であり、タイトル行1行、ヘッダ行1行、データ行1行から構成される。データ行の列の構成を表 35に示す。

表 35. 概要セクション データ行の列構成

列	内容
1	設計一次エネルギー消費量 [MJ/年]
2	基準一次エネルギー消費量 [MJ/年]
3	BEI/EV

7.2. 詳細セクション

詳細セクションは、昇降機ごとの計算結果を表している。詳細セクションは、タイトル行1行、ヘッダ行2行、昇降機1種類あたり1行のデータ行から構成される。データ行の列の構成を表 36に示す。

表 36. 詳細セクション データ行の列構成

列	分類	内容
1	計画昇降機設置設備	名称
2	計画昇降機設置設備	台数 [台]
3	計画昇降機設置設備	積載量 [kg]
4	計画昇降機設置設備	速度 [m/min]
5	制御による補正係数	速度制御方式
6	制御による補正係数	補正係数F
7	昇降機接続室	主要な対象室の階
8	昇降機接続室	主要な対象室の室名
9	昇降機接続室	主要な対象室の室用途(大分類)
10	昇降機接続室	主要な対象室の室用途(小分類)

列	分類	内容
11	計算条件	年間昇降機運転時間 [h/年]
12	評価値	設計一次エネルギー消費量 [MJ/年]
13	評価値	基準一次エネルギー消費量 [MJ/年]
14	評価値	エネルギー消費率 [%]

7.3. 警告セクション

警告セクションは、計算実行時の警告を表している。警告セクションは、タイトル行1行、ヘッダ行1行、警告1つあたり1行のデータ行から構成される。データ行の列の構成を表 37に示す。

表 37. 警告セクション データ行の列構成

列	内容
1	種別（昇降機）
2	警告コード
3	内容
4	行

Chapter 8. 太陽光発電設備

太陽光発電設備のCSVは、表 38のセクションから構成される。

表 38. 太陽光発電設備のセクション

セクション名	内容
概要	太陽光発電設備全体の創エネルギー量
太陽光発電システム	太陽光発電システムごとの計算結果
警告	計算実行時の警告

8.1. 概要セクション

概要セクションは、太陽光発電設備全体の計算結果であり、タイトル行1行、ヘッダ行1行、データ行1行から構成される。データ行の列の構成を表 39に示す。

表 39. 概要セクション データ行の列構成

列	内容
1	創エネルギー量 [MJ]/年

8.2. 太陽光発電システムセクション

太陽光発電システムセクションは、太陽光発電システムごとの計算結果を表している。太陽光発電システムセクションは、タイトル行1行、ヘッダ行2行、太陽光発電システム1つあたり1行のデータ行から構成される。データ行の列の構成を表 40に示す。

表 40. 太陽光発電システムセクション データ行の列構成

列	分類	内容
1	計画太陽光発電システム仕様	システム名称
2	計画太陽光発電システム仕様	太陽光電池の種類
3	計画太陽光発電システム仕様	アレイ設置方式
4	計画太陽光発電システム仕様	アレイのシステム容量 [kW]
5	計画太陽光発電システム仕様	パネルの方位角 [°]
6	計画太陽光発電システム仕様	パネルの傾斜角 [°]
7	備考	備考
8	評価値	創エネルギー量 [MJ]/年

8.3. 警告セクション

警告セクションは、計算実行時の警告を表している。警告セクションは、タイトル行1行、ヘッダ行1行、警告1つあたり1行のデータ行から構成される。データ行の列の構成を表 41に示す。

表 41. 警告セクション データ行の列構成

列	内容
1	種別（太陽光発電）
2	警告コード
3	内容
4	行

Chapter 9. コージェネレーション設備

コージェネレーション設備のCSVは、表 42のセクションから構成される。

表 42. コージェネレーション設備のセクション

セクション名	内容
概要	コージェネレーション設備全体の創エネルギー量
詳細	コージェネレーションシステムごとの計算結果
警告	計算実行時の警告

9.1. 概要セクション

概要セクションは、コージェネレーション設備全体の計算結果であり、タイトル行1行、ヘッダ行1行、データ行1行から構成される。データ行の列の構成を表 43に示す。

表 43. 概要セクション データ行の列構成

列	内容
1	創エネルギー量 [MJ]/年

9.2. 詳細セクション

詳細セクションは、コージェネレーションシステムごとの計算結果を表している。コージェネレーションシステム1つあたりヘッダ行1行、データ行1行並びに2つのセクションから構成される。データ行の列の構成を表 44に、セクション構成を表 45に示す。

表 44. 詳細セクション データ行の列構成

列	内容
1	CGS名称
2	創エネルギー量 [MJ]/年

表 45. 詳細セクション内のセクション

セクション名	内容
入力値	入力CSVから受け取った値
日別計算結果	日別の計算結果一覧

9.2.1. 入力値セクション

入力値セクションは、入力CSVから受け取った値を表している。コージェネレーションシステム1つあたりヘッダ行1行、データ行365行から構成される。データ行の列の構成を表 46に示す。

表 46. 入力値セクション データ行の列構成

列	内容
1	日
2	空気調和設備の電力消費量 [MWh/日]
3	空気調和設備のうち熱源群主機の電力消費量 [MWh/日]
4	空気調和設備のうち熱源群補機の電力消費量 [MWh/日]
5	空気調和設備のうち二次ポンプ群の電力消費量 [MWh/日]
6	空気調和設備のうち空調機群の電力消費量 [MWh/日]
7	CGSの排熱利用が可能な排熱投入型吸収式冷温水機(系統)の冷熱源としての主機の一次エネルギー消費量 [MJ/日]
8	CGSの排熱利用が可能な排熱投入型吸収式冷温水機(系統)の冷熱源としての負荷率 [-]
9	CGSの排熱利用が可能な温熱源群の主機の一次エネルギー消費量 [MJ/日]
10	CGSの排熱利用が可能な温熱源群の熱源負荷 [MJ/日]
11	機械換気設備の電力消費量 [MWh/日]
12	照明設備の電力消費量 [MWh/日]
13	給湯設備の電力消費量 [MWh/日]
14	CGSの排熱利用が可能な給湯機(系統)の一次エネルギー消費量 [MJ/日]
15	CGSの排熱利用が可能な給湯機(系統)の給湯負荷 [MJ/日]
16	昇降機の電力消費量 [MWh/日]
17	効率化設備（太陽光発電）の発電量 [MWh/日]
18	その他の電力消費量 [MWh/日]
19	CGSの排熱利用が可能な排熱投入型吸収式冷温水機(系統)の運転時間 [h/日]
20	CGSの排熱利用が可能な温熱源群の運転時間 [h/日]
21	建物の運用時間帯と非運用時間帯の平均電力差 [-]

9.2.2. 日別計算結果セクション

日別計算結果セクションは、日別の計算結果一覧を表している。コージェネレーションシステム1つあたりヘッダ行1行、データ行365行から構成される。データ行の列の構成を表 47に示す。

表 47. 日別計算結果セクション データ行の列構成

列	内容
1	日
2	建物の電力消費量 [kWh/day]
3	排熱投入型吸収式冷温水機の排熱利用可能率 [-]
4	CGSの排熱利用が可能な排熱投入型吸収式冷温水機(系統)の冷熱源としての排熱負荷 [MJ/day]

列	内容
5	CGSの排熱利用が可能な排熱投入型吸収式冷温水機(系統)の冷熱源としての主機の一次エネルギー消費量のうち排熱による削減可能量 [MJ/day]
6	CGS排熱系統の熱負荷 [MJ/day]
7	CGSの最大稼働時間 [hour/day]
8	一日の電力消費量に占める運用時間帯の電力消費量の比率 [-]
9	CGSの稼働時間 [hour/day]
10	CGSの補機動力比率 [-]
11	CGS稼働時間帯の建物の電力消費量 [kWh/day]
12	CGS稼働時の排熱利用が可能な排熱投入型吸収式冷温水機(系統)の冷熱源としての主機の一次エネルギー消費量のうち排熱による削減可能分 [MJ/day]
13	CGS稼働時の排熱利用が可能な排熱投入型吸収式冷温水機(系統)の冷熱源としての排熱負荷 [MJ/day]
14	CGS稼働時の排熱利用が可能な温熱源群の主機の一次エネルギー消費量 [MJ/day]
15	CGS稼働時の排熱利用が可能な温熱源群の熱源負荷 [MJ/day]
16	CGS稼働時の排熱利用が可能な給湯機(系統)の一次エネルギー消費量 [MJ/day]
17	CGS稼働時の排熱利用が可能な給湯機(系統)の給湯負荷 [MJ/day]
18	CGS稼働時の排熱負荷合計 [MJ/day]
19	CGSの暫定最大稼働台数 [台]
20	CGSの最大稼働台数 [台]
21	発電電力負荷 [kWh/day]
22	CGSの運転台数暫定値 [台]
23	CGSの運転台数 [台]
24	CGSの負荷率 [-]
25	CGSの発電効率(低位発熱量基準) [-]
26	CGSの排熱回収効率(低位発熱量基準) [-]
27	CGSの発電量 [kWh/day]
28	CGSの有効発電量 [kWh/day]
29	CGSの燃料消費量(高位発熱量基準) [MJ/day]
30	CGSの排熱回収量 [MJ/day]
31	CGSの有効排熱回収量 [MJ/day]
32	排熱投入型吸収式冷温水機(系統)の冷熱源としての排熱利用量 [MJ/day]
33	温熱源群の排熱利用量 [MJ/day]
34	給湯機(系統)の排熱利用量 [MJ/day]
35	排熱利用優先順位1の用途の排熱利用量 [MJ/day]

列	内容
36	排熱利用優先順位2の用途の排熱利用量 [MJ/day]
37	排熱利用優先順位3の用途の排熱利用量 [MJ/day]
38	排熱利用優先順位1の用途の排熱需要 [MJ/day]
39	排熱利用優先順位2の用途の排熱需要 [MJ/day]
40	排熱利用優先順位3の用途の排熱需要 [MJ/day]
41	冷房の一次エネルギー削減量 [MJ/day]
42	暖房の一次エネルギー削減量 [MJ/day]
43	給湯の一次エネルギー削減量 [MJ/day]
44	発電による電力の一次エネルギー削減量 [MJ/day]
45	CGSによる一次エネルギー削減量 [MJ/day]

9.3. 警告セクション

警告セクションは、計算実行時の警告を表している。警告セクションは、タイトル行1行、ヘッダ行1行、警告1つあたり1行のデータ行から構成される。データ行の列の構成を表 48に示す。

表 48. 警告セクション データ行の列構成

列	内容
1	種別（コージェネレーション）
2	警告コード
3	内容
4	行

Chapter 10. PAL *

PAL*のCSVは、表 49のセクションから構成される。

表 49. PAL*のセクション

セクション名	内容
概要	照明設備全体の設計一次エネルギー消費量、基準一次エネルギー消費量、BEI等
詳細	照明対象室ごとおよび接続されている機器ごとの計算結果
非主要室	非主要室の計算結果
警告	計算実行時の警告

10.1. 概要セクション

概要セクションは、PAL*全体の計算結果であり、タイトル行1行、ヘッダ行1行、データ行1行から構成される。データ行の列の構成を表 50に示す。

表 50. 概要セクション データ行の列構成

列	内容
1	設計値 [MJ/m2年]
2	基準値 [MJ/m2年]
3	冷房負荷 [MJ/年]
4	暖房負荷 [MJ/年]
5	BPI

10.2. 基準値計算過程セクション

基準値計算過程セクションは、建物用途ごとの基準値の計算結果であり、タイトル行1行、ヘッダ行1行、建物用途1つあたり1行のデータ行から構成される。データ行の列の構成を表 51に示す。

表 51. 基準値計算過程セクション データ行の列構成

列	内容
1	室用途(大分類)
2	基準値 [MJ/m2年]
3	ペリメータ面積 [m2]

10.3. 設計値計算過程セクション

設計値計算過程セクションは、室ごとの設計値の計算過程であり、タイトル行1行、ヘッダ行2行、室1つあたり1行のデータ行から構成される。データ行の列の構成を表 52に示す。

表 52. 設計値計算過程セクション データ行の列構成

列	内容
1	室名称
2	冷房負荷 [MJ/m2年]
3	暖房負荷 [MJ/m2年]
4	空調負荷合計 [MJ/m2年]
5	ペリメータ面積 [m2]
6	設計値 [MJ/m2年]
7	基準値 [MJ/m2年]

Chapter 11. 詳細表示

詳細表示のCSVは、表 53のセクションから構成される。

表 53. 詳細表示のセクション

セクション名	内容
一次エネルギー	設備ごと、機器ごと、燃料種別ごとの一次エネルギー消費量
二次エネルギー	設備ごと、機器ごと、燃料種別ごとの二次エネルギー消費量

11.1. 一次エネルギーセクション

一次エネルギーセクションは、燃料種別ごとおよび機器ごとの一次エネルギー消費量を表している。一次エネルギーセクションは、タイトル行1行、ヘッダ行1行、データ行10行から構成される。データ行の列の構成を表 54に示す。（非主要室とした室のエネルギー消費量は含まれていません。）

表 54. 一次エネルギーセクション データ行の列構成

列	内容
1	ヘッダ列
2	一次エネルギー消費量(電力) [GJ]
3	一次エネルギー消費量(都市ガス) [GJ]
4	一次エネルギー消費量(重油) [GJ]
5	一次エネルギー消費量(灯油) [GJ]
6	一次エネルギー消費量(液化石油ガス) [GJ]
7	一次エネルギー消費量(他人から供給された熱 蒸気) [GJ]
8	一次エネルギー消費量(他人から供給された熱 温水) [GJ]
9	一次エネルギー消費量(他人から供給された熱 冷水) [GJ]
10	合計一次エネルギー消費量 [GJ]

各データ行は、設備ごと、機器ごとの一次エネルギー消費量を表している。行と機器の対応を表 55に示す。

表 55. 一次エネルギーセクション データ行と対応する機器

列	内容
1	空調設備 全体
2	空調設備 全熱交換器
3	空調設備 空調ファン
4	空調設備 二次ポンプ
5	空調設備 熱源主機
6	空調設備 熱源補機

列	内容
7	空調設備 一次ポンプ
8	空調設備 冷却塔ファン
9	空調設備 冷却水ポンプ
10	換気設備
11	照明設備
12	給湯設備
13	昇降機
14	効率化設備 太陽光発電
15	効率化設備 CGS
16	その他
17	建物全体
18	建物全体（延べ面積あたり）

11.2. 二次エネルギーセクション

二次エネルギーセクションは、燃料種別ごとおよび機器ごとの二次エネルギー消費量を表している。二次エネルギーセクションは、タイトル行1行、ヘッダ行1行、データ行9行から構成される。データ行の列の構成を表 56に示す。（非主要室とした室のエネルギー消費量は含まれていません。）

表 56. 二次エネルギーセクション データ行の列構成

列	内容
1	ヘッダ列
2	二次エネルギー消費量(電力) [GJ]
3	二次エネルギー消費量(都市ガス) [GJ]
4	二次エネルギー消費量(重油) [GJ]
5	二次エネルギー消費量(灯油) [GJ]
6	二次エネルギー消費量(液化石油ガス) [GJ]
7	二次エネルギー消費量(他人から供給された熱 蒸気) [GJ]
8	二次エネルギー消費量(他人から供給された熱 温水) [GJ]
9	二次エネルギー消費量(他人から供給された熱 冷水) [GJ]

各データ行は、設備ごと、機器ごとの二次エネルギー消費量を表している。行と機器の対応を表 57に示す。

表 57. 二次エネルギーセクション データ行と対応する機器

列	内容
1	空調設備 全体

列	内容
2	空調設備 全熱交換器
3	空調設備 空調ファン
4	空調設備 二次ポンプ
5	空調設備 熱源主機
6	空調設備 熱源補機
7	空調設備 一次ポンプ
8	空調設備 冷却塔ファン
9	空調設備 冷却水ポンプ
10	換気設備
11	照明設備
12	給湯設備
13	昇降機
14	効率化設備 太陽光発電
15	効率化設備 CGS
16	その他
17	建物全体
18	建物全体（延べ面積あたり）